

5年生

曾爾野外活動

6/24 (木)・25 (金)

コロナ禍においても5年生のこの時期に野外活動を実施することはたいへん大きな意義があると考えています。幸い今はコロナ感染拡大が若干落ち着いては来ていますが、国立曾爾青少年自然の家とも感染防止対策には十分な打ち合わせを行いながらの一泊二日の野外活動となりました。保護者の皆様方にはご理解とご協力を賜り本当にありがとうございました。

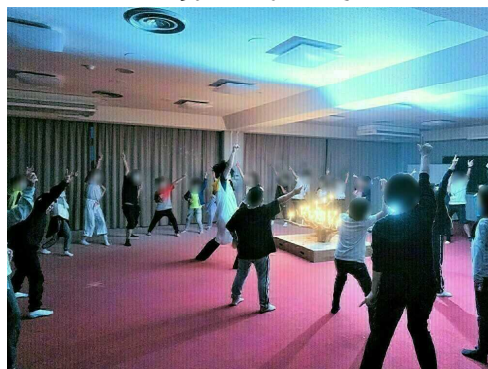
日常生活の中で、「自分は生かされている」と実感することは、難しいことかもしれません。しかし、事実として、私たちのいのちは自然のはたらきに支えられています。空気や水、大地、太陽の光などのさまざまな自然の恵みがあってはじめて、私たちは生きていくことができるのです。



人々は、自然の中に人間を超えた大きな力の存在を認め、それを畏れ、崇めてきました。そして自然のはたらきに感謝し、祈りをささげてきました。科学が発達した現代でも、人間が自然の中で生かされているという事実は変わりません。

梅雨時にあって、奇跡的にもたいへんいいお天気に恵まれたと思っていたら、登山を始めたたん、まさかの雷雨。あまりの激しさに一時的に停電にも見舞われ、厳しい自然の力を目の当たりにしました。私たち人間は自然の力にはかないません。自然を受け入れ、その中で柔軟に生き方を選択し、その自然を楽しむことのできる心の余裕を持ちたいものです。

底抜けに楽しかったキャンドルファイヤー。みんなと笑い合える喜び。この一瞬を楽しかった思い出の1ページとしてしっかり脳裏に刻み込むことができただけではないでしょうか。コースター作りに自然の野山を駆けまわるフォトテリング等、思う存分活動できた2日間でした。この2日間で、一人一人が努力すること、自分の役割をきっちりと果たすこと、助け合うこと、譲り合うこと、残念ながら参加できなかった友だちの気持ちを考え合うことも含め、ともに生きるという意味を、体全体で感じたことでしょう。学校に戻り、疲れ切った子どもたちの表情からは、「誇り」にも近い「やりきった感」を伺うことができます。新沢小学校の高学年として、これから6年生とともに、学校の中心となって活躍してくれることを期待しています。



学校閉庁日について



本年度の夏休みは、7月21日(水)～8月31日(火)です。夏休み期間中であっても、平日8:30～17:00は学校はありますが、下記の期間中は学校閉庁日となりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

学校閉庁日 8月10日(火)～8月13日(金)